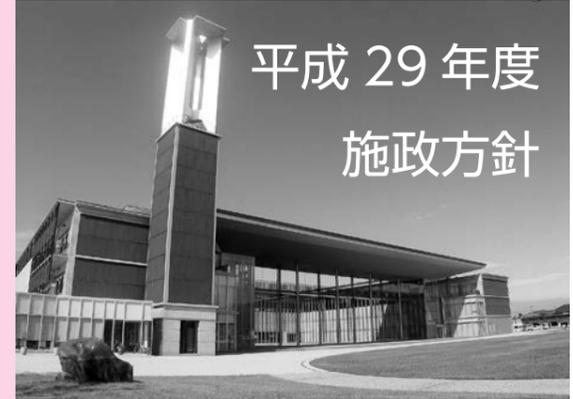


# 平成 29 年度 施政方針



## 平成 29 年度の主な事業について紹介します

6・7ページで紹介した市の将来展望と、8・9ページで紹介した財政状況を踏まえ、「第一次総合計画」に掲げる施策を実現させるための予算を編成しました。将来都市像『人の和で 椿十徳 生きるまち』の実現に向けて中央地区整備事業などに取り組むとともに、持続可能な財政運営にも配慮し、「選ばれるまち」を目指していきます。

## 放課後児童クラブ建設事業

子育て支援課 ☎ 227 - 6077

予算額

1億 3907 万円



つばきクラブ

児童数の増加が著しい野々市小学校・富陽小学校校区の子どもの受け入れに対応するため、放課後児童クラブを新設します。  
野々市小学校校区では、つばきクラブの隣接地（文化会館フォルテ第6駐車場敷地内）において、軽量鉄骨造地上2階建ての施設を建設します。4月～5月に事前協議、7月～2月に建設工事を予定しています。  
富陽小学校校区では、公募により選定した放課後児童クラブを新設する民間事業者による建設の一部を補助します。約40人の児童クラブ4カ所、設置期間は平成30年4月1日から想定しています。

### 政策 2 生涯健康 心のかよう福祉のまち

- ☆第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画策定 [260万円]  
さらなる地域福祉の向上を図るため、第2期計画（平成30年～34年度）を策定します。
- （福祉総務課 ☎ 227・6061）
- ☆第2期障害者基本計画・第5期障害福祉計画策定 [142万円]  
障害者手帳所持者全員（約2千人）へのアンケート調査を実施し、計画を策定します。
- （福祉総務課 ☎ 227・6063）
- ☆野々市版地域包括ケアシステム基盤整備事業 [500万円]  
高齢者が重度な要介護状態になっても、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう支援体制を整えます。（市地域包括支援センター ☎ 227・6067）
- ☆介護予防・日常生活支援総合事業 [4359万円]  
介護保険制度の改正に伴い、専門職でなくても担える介護サービスを提供。多様な生活支援ニーズに応えます。（介護長寿課 ☎ 227・6066）
- ☆発達相談センター開設 [468万円]  
発達に関する相談窓口を一本化します。詳しくは19ページ参照。
- （福祉総務課 ☎ 227・6063）  
（発達相談センター ☎ 248・1333）

## 「自分のまちは自分で守る」地域の絆を活かした地域の安全向上事業

環境安全課 ☎ 227 - 6051

予算額

2184 万円



地域の防災力の強化を目指して、今年度は次の5つの事業に取り組みます。  
①市在住外国人向けの防災情報の啓発：外国語で表記した防災パンフレットを活用し、研修会などを実施します。  
②消防団員の加入促進：市内商業施設・大学などで消防団活動のPRを行います。  
③消防団協力事業所・町内会の地域防災力の向上：市民が主体となった防災への取り組みを支援します。  
④拠点避難所の防災資機材などの充実：備蓄物資などを購入します。  
⑤市民協働による防災

### 政策 3 安心とぬくもりを感じるまち

- や減災に対する組織づくり：自主防災組織リーダーの育成などに取り組みます。
- ☆県外災害協定締結先交流 [9万円]  
県外の災害協定を締結した市町を視察し、防災訓練に参加します。（環境安全課 ☎ 227・6051）
- ☆見守りネットワーク協議会設立 [2万円]  
消費者トラブルに巻き込まれやすい高齢者同士が、相互に見守るための仕組みを作ります。（市民協働課 ☎ 227・6040）
- ☆消費者教育推進情報誌作成 [108万円]  
保護者世代の女性を対象に、賢い消費者になるための情報誌を市民団体と協働で作成します。（市民協働課 ☎ 227・6040）

## 野々市中央地区整備事業

中央地区整備事業対策室 ☎ 227 - 6012

予算額

33億 9542 万円



建設中の『学びの杜ののいち カレード』

野々市中央地区土地利用構想に基づき、にぎわいの創出を目指して学びの杜ゾーン（太平寺地区）・にぎわい交流ゾーン（本町地区）をPFI方式により引き続き整備します。今年度は学びの杜ゾーン（太平寺地区）において、「学びの杜ののいち カレード」が11月にオープンします。同施設は新市立図書館、市民学習センター、憩いの広場により構成されます。にぎわい交流ゾーン（本町地区）においては、新中央公民館などの整備に向けて既存施設の解体撤去などを行う予定です。

### 政策 1 一人ひとりが担い手のまち

## 国際交流員（CIR）招致事業

予算額  
310 万円

市民協働課 ☎ 227 - 6029



国際交流事業および語学指導を活性化させるため、国際交流員（CIR）1人を招致します。平成29年7月から市に就任し、市役所を訪れる外国人への窓口支援や、外国人向け情報発信、多文化共生地域ネットワークづくりの推進などに取り組む予定です。

- ☆市民協働推進事業 [206万円]  
市民活動団体間、および行政とのネットワーク構築を図ります。引き続き提案型協働事業を実施し、まちづくりに活かしていきます。（市民協働課 ☎ 227・6029）
- ☆町内会集会所建設補助事業 [720万円]  
本町五丁目町内会で建設する集会所に対し、建設費の一部を補助します。（市民協働課 ☎ 227・6029）
- ☆ニュージールランド海外派遣研修事業 [342万円]  
中学生、高校生、および関係者を、姉妹都市であるニュージールランドのギズボーン市へ派遣。ホームステイや学校訪問を行い、交流を深めます。（市民協働課 ☎ 227・6029）

政策4 環境について

考える人が住むまち

地下水保全調査

予算額 314万円 環境安全課 ☎ 227-6052



**地** 下水環境の現況を把握するための調査を行います。「地下水保全計画」に基づき、国土地理院設置の調査水準点2カ所に加え、市独自の水準点2カ所を設定。国の水準測量時期と合わせて測量を実施することにより、精度よく新設水準点の標高地の経年変化を捉えることができ、市内4地区での地盤状況を把握することができます。

☆子ども環境保全体験教室

【6万円】

放課後児童クラブ、子ども会などを対象に環境保全体験教室を実施し、環境保全意識の高揚を図ります。  
ピオトープ（富陽小学校西側、県立大学実験農場内）などを利用して、生き物調査や水質調査などを実施。1回30人程度を想定し、年3回（夏休み期間中など）開催する予定になっています。  
（環境安全課 ☎ 227・6052）

政策5

みんながキャンパスライフを  
楽しむまち

未来の学習環境整備事業

予算額 2270万円 学校教育課 ☎ 227-6162



**次** 期学習指導要領の円滑な実施に向けて、普通教室におけるICT教育環境の改善を図るため、電子黒板などのハードウェアを小中学校に配置します。導入予定の設備は次のとおりです。  
・電子黒板各校2台  
・ノートパソコン各校2台  
・タブレット各校11台  
・無線LANアクセスポイント、収納カート

☆第8回子どものケータイ利用を考える全国市民ネットワーク全国会議

【50万円】

野々市大会  
インターネット環境やスマートフォンなどに対する家庭での取り組みや教育啓発のあり方について、議論を深める全国大会を開催します。ののいちっ子を育てる。市民会議が主催し、市が補助。会場は文化会館フォルテや、今年11月にオープンする『学びの杜のいち カレイド』内、市民学習センターを予定しています。  
（生涯学習課 ☎ 227・6117）

政策6

野々市産の活気あふれるまち

椿茶研究事業

予算額 50万円 地域振興課 ☎ 227-6160



**市** の花木であるツバキの葉を使用した「椿茶」の商品化に向け、研究を石川県立大学に委託します。ツバキの葉からの抽出物には、骨粗しょう症に効果があるとみられる成分が含まれています。

☆企業立地促進基金

【1億円】

市経済の活性化に資する企業の立地を促進する助成金の財源を確保する目的の基金を創設します。  
（産業振興課 ☎ 227・6082）  
☆市キャラクター「のっティ」関連事業  
【719万円】  
のっティを活用した情報発信を行うほか、新たにぬいぐるみを作成、販売します。  
（地域振興課 ☎ 227・6160）

政策7

くらし充実  
快適がゆきとどくまち

**昨** 年度に引き続き蓮花寺町・田尻町・堀内地区において西部中央土地区画整理事業を、中林・上林地内において中林地地区画整理事業を進めます。  
西部中央地区は、国道8号に近い約21ヘクタールで、野々市中央公園と隣接しています。  
中林地区は、金沢外環状道路山側幹線に近い約31ヘクタールで、石川県立大学に隣接しています。

今年度の市受託事業については都市計画道路築造工事、区画道路築造工事および物件移転補償などに着手します。

土地区画整理事業

都市計画課 ☎ 227-6091

予算額 5億918万円



現在の西部中央地区

空家等対策計画の策定

予算額 700万円 建築住宅課 ☎ 227-6087



**空** 家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、「空家等対策計画」を策定します。実態把握調査を行い、市内全域の空家の実数、状況などを把握し、それをもとに予防対策、実施対策などを柱とした計画を策定する予定です。

☆コミュニティバス車両更新【2270万円】  
コミュニティバス「のっティ」の車両1台（南部ルート）を更新します。  
（地域振興課 ☎ 227・6118）

政策8

住み続けたい！を  
みんなの声でつくるまち

市税等コンビニ収納

予算額 850万円 税務課 ☎ 227-6041



クレジットカード決済の導入は、県内初となります。対象の税金・料金や納付方法などについては14ページ参照。また、ホームページにも情報を掲載しています。

二次元バーコード

☆固定資産税用デジタル航空写真共同撮影【78万円】  
平成30年の固定資産税の評価替えに向け、金沢市内灘町と共同で航空写真撮影を行います。  
（税務課 ☎ 227・6037）

☆野々市エリアマップ作成【2万円】  
住宅地図メーカー（株）ゼンリンとの協働事業で、市全域を網羅した地図を約3万部作成し、全戸配布します。  
（秘書広報課 ☎ 227・6056）

☆統計データ活用学官共同研究【54万円】  
さまざまな統計データを整理・分析し、最大限に活用できるよう、金沢工業大学と共同研究を行います。  
（企画課 ☎ 227・6027）